

1. 件名：確率論的リスク評価（PRA）モデルの確認に関する原子力エネルギー協議会等との面談

2. 日時：令和2年1月29日（水）13：00～14：20

3. 場所：原子力規制庁 2階会議室B

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

検査監督総括課 布田検査評価室長、笠川室長補佐

技術基盤グループ

シビアアクシデント研究部門 伊東技術研究調査官、濱口技術研究調査官

四国電力株式会社 原子力本部

原子力保安研修所 原子力安全リスク評価グループリーダー 他2名

関西電力株式会社 原子力事業本部

原子力安全部門 安全技術グループ マネジャー 他1名

九州電力株式会社 原子力発電本部

リスク管理・解析グループ 課長 他2名

三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部

炉心・安全技術部 主幹プロジェクト統括 他1名

原子力エネルギー協議会 部長 他1名

一般財団法人電力中央研究所 原子力リスク研究センター

リスク情報活用推進チーム 上級研究員 他2名

5. 要旨

(1) 原子力規制庁は、これまで実施してきた伊方発電所3号機の確率論的リスク評価（PRA）モデルに関する面談等を踏まえ、事業者PRAモデルの適切性確認の手法を取りまとめる観点から、配布資料（1）を用いて事業者等と意見交換を行った。

(2) 原子力規制庁は、PRAモデルの確認項目毎に確認の視点に沿って、適切性の判断を行う旨説明し、その際の考え方を今後整理することとした。

(3) また、原子力規制庁は、事業者PRAモデルの適切性確認ガイド案を検査制度の見直しに関するワーキンググループ等にて提示する予定とした。

6. 配布資料

- (1) 原子力規制庁が事業者のPRAモデルを活用するための適切性を確認する手法について（原子力規制庁、第16回検査制度の見直しに関する検討チーム）
<https://www.nsr.go.jp/data/000278621.pdf>